



▲元気に横断歩道を渡る、アトム保育園児

とび出しは
絶対しません

5月11日アトム保育園で、交通安全指導が行われました。

水谷崇・相内駐在所長が、『道路では絶対遊んではいけません。特にとび出しには注意して下さい。』と、園児に道路の正しい歩き方、信号機の見方などを指導。園児は元気に横断歩道を渡っていました。



高松隆三村長 三期目の抱負

先般行われた市浦村長選挙においては、村民各位の暖かいご支援を戴き、三度び村政を担うことになり、去る五月十八日から、三期目のスタートに着いたところであります。

村長になるには、選挙で「民意の審判」を受け、当選を果たさなければならぬ、ということになっている訳であります。その民意の審判を受けない形で、村長になったので、当選したという実感よりも、むしろ野球の試合に例えるならば、延長戦に入ったという気持ちであります。

逆に、無投票当選ということは、有権者から無言の圧力をかけられているようなもので、重荷に感じており、それ故に村民の声無き声にも、応えていかなければならないと、いま自分に強く言い聞かせているところであります。

いずれにせよ、わが村で初めての無投票当選という、栄に浴することができたことは、身に余る光栄であり、深く感謝を申し上げる次第であります。

姿なき候補者を相手とした、今回の選挙に際し私は、私の選挙の相手は人ではなく、政策が相手であり、私は常にわが村の未来に向かって、戦いを挑むという演説をしました。

二十世紀から二十一世紀に移り変わる、これからの三期目に私に課せられた最大の課題は、「村民のいのちと健康を守る」ことに尽きると思っております。

病気の問題、介護の問題、食糧の問題、そしてゴミや環境や水の問題、これらは総て人間のいのちと健康に、深い係りを持つからであります。

二十一世紀という未知の世界に、わが村のあすを拓いていくため、私は八項目の選挙公約を掲げたところであります。

その八項目とは、

- ① 特別養護老人ホームの誘致
 - ② 医療と福祉を出前する「包括ケア」の実施
 - ③ 健康をキーワードにした「青い医学」海水温泉の建設
 - ④ 太田、桂川地区のは場整備事業と相内川の改修
 - ⑤ 二十一世紀に生き残るための「スクラム農業」の構築
 - ⑥ 十三湊漁港の建設と魚の陸上養殖の開発
 - ⑦ ゴミ処理や下水道など生活環境の整備
 - ⑧ 青函カートレインの実現を図る
- こととあります。

このほかにも、小学校の統合や十三湊遺跡の発掘についても、当然のことながら、継続して取り組む考えであります。

こうした公約の実現のため、全力で取り組むことは勿論のこと、少子高齢化という厳しい現実を重視しながら、その先にある生活の豊かさ、ゆとりを求め新しいライフスタイルの実現のため、最善の努力をする所存であります。

私は今回の選挙にあたり、二十一世紀という新しい時代の到来を強く訴え、新しい発想と新たな視点で、市浦の将来を描くために選挙のポスターも「夕陽」をテーマにしました。

昇った「朝日」は必ず沈むが、燃える「夕陽」はやがて「朝日」となり、

輝くあしたを運んでくるからであります。

あの真つ赤に燃える太陽から、

新しいエネルギーをいただき

この市浦の大地と蒼い海に、

人と自然との新しいドラマを造りたい。

というのが私の願望であるからであります。

しかしながら、いま二十一世紀を目前にして、依然として少子高齢化や景気の低迷が続いており、地方分権や介護保険の本格実施、情報公開とオンブズマンの監視、それにゴミ対策や環境ホルモン対策などのほか、世界規模での食糧不足など、どれ一つとつてみても、人類の生存に係る重大な問題ばかりであり、それに自治体倒産がささやかれる、膨大な財政赤字など難問山積の状態であります。

また、市町村合併はあくまでも、その地域の自主選択だとしてきた、国においても財政赤字の解消と、地方分権の受け皿づくりのため、市町村合併促進特例法の改正案を今国会に提出し、今後市町村合併を強力に進めようとしており、自治体のビックバンが進むことで、一層わが村も厳しい時代を迎えることが、予測されております。

よく、夜明け前が一番暗いと云われておりますが、時代はいまその真つ暗闇の時に差しかかっておりますが、やがて昇る朝日を信じながら、この地域の永続的な発展のため、精力的に取り組む覚悟でありますので、今後とも一層のご支援とご鞭撻を、お願い申し上げます。

市浦村長 高松隆三



▲5月18日 高松村長から役場職員に訓示がありました。



▲3期目のスタート 高松村長に花束が贈られました。

村助役に工藤誠一郎氏が再任

市浦村議会第二回定例会において、村助役に工藤誠一郎氏(69歳)が選任されました。

助役に選任された工藤氏は、昭和四十年から四十六年まで、村産業経済課長を務めたほか、村議会議員を四期、その間土木常任委員長、国保運営委員長、村監査委員(三期)等を務めました。昭和五十八年に現職に選任され、今回五期目の就任となります。



新たなる
発想で村
づくりを

市浦村助役
工藤誠一郎



6月10日高松
村長から辞令
を受ける工藤
助役

去る6月10日の定例会において、助役に五度選任されることになりました。まずは、在職期間における村民各位のお力添えに心から感謝をいたします。

これからの4年間、21世紀を拓く大事な時と考えております。高齢者対策、農林漁業の振興、観光資源や生活環境の整備など多くの課題を抱えております。日々新たなる発想で、村づくりに努力してまいりたいと思っております。

村民各位のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。ごあいさついたします。

十三湊遺跡 発掘調査再開

青森県と市浦村が共同ですする十三湊発掘調査が六月八日から始まりました。

この日は発掘開始初日ということもあり、青森県教育委員会文化課・梅澤課長が来村、「十三湊遺跡関連の特別展やフォーラムは、全国的に高い評価を受けている貴重な遺跡である。」とあ

いさつ。引き続き今年度の発掘調査に従事する三十名、一人ひとりに雇用通知書が手渡され、木村教育長が「暑さに向う季節、健康に留意し、細心の注意を払って作業にあたって下さい」と激励しました。

なお今年度の発掘作業は、十月まで行われる予定であり、家臣団跡、港湾施設、領主館の確認調査に重点を置いて、行うことになっています。



▲発掘調査従事者一人ひとりに雇用通知書が手渡されました

堂々の分列行進 金木北部消防団連絡 協議会定期連合観閲

五月三日金木町において、金木北部管内市浦村小泊村中里町、金木町の観閲式が行われました。

市浦村からは、第一分団から四分団までの消防団員七十名が参加し、人員委勢服装点検や機械器具点検、分列行進を行い、高松村長の観閲を受けました。

なお、観閲式では消防活動に尽力した団員に対し表彰が行われました。

○表彰者(市浦村消防団関係)
▼消防庁長官・永年勤続功労章 市浦村消防団

分団長 青山 喬

▼青森県知事・永年勤続功労章 第三分団 部長 相坂 義雄

▼日本消防協会会長・功績章 第二分団 分団長 三和 幸夫

同・精進章 青山 喬

▼県消防協会長・現場功労章 第三分団 団員 新岡 壽行



▲堂々の分列行進

セーフティー300 事業実施中

市浦村交通安全対策協議会

五月一日からスタートしたセーフティー300事業、村ではこのたび村内三カ所に「セーフティー300事業実施中」の看板を設置しました。

セーフティー300事業に参加しているみなさん、安全運転に心がけ、無事故無違反300日を制覇しましょう。



▲「セーフティー300事業実施中」村内三カ所に設置された看板

めがせ無事故
無違反300日!



▲機械器具点検を行う消防団員

やまなみバスが運行再開

六月一日、津軽半島を横断して、市浦村と蟹田町を結ぶ「やまなみバス」の運行が再開しました。運行期間は昨年同様八月三十一日までの三ヵ月間で、一日三往復されます。

この日は、運行初日ということで十三公民館前で、市浦村発の第一便にあわせ、出発セレモニーが行われ、高松村長が「生活路線、観光路線として将来はやまなみバスを通年化する、そのためにも大いにバスを利用してもらい、路線の定着を実現したい」とあいさつ。続いて、十三小学校六年の本荘佳祐くん、小寺由子さんが参加しテープカットなどが行われました。第一便のバスには、高松村長、浜田議長ら、村内各種団体関係者二十五名が乗車、花火を合図に市浦村を出発、やまなみバスを經由し約一時間で蟹田町トピアマスト前に到着しました。

やまなみバスは、蟹田町より野沢間に就航しているフェリー「かもしり」やJRの運行ダイヤに接続されているため、青森市はもちろんで、下北半島、函館市方面への日帰りも可能で、今後観光路線、生活路線として大きな期待が寄せられています。



▲出発セレモニーでのテープカット



▲祝砲を合図に第1便が市浦を出発

プラスチック・生ごみが完全消滅？

村では、プラスチック類、生ごみを分解し、消滅させる生ごみ完全消滅機「エトム」をアトム保育園に試験的に設置しました。今回設置された「エトム」は、生ごみ20kgを処理でき、価格は四百万円。

「エトム」は、ごみ焼却に伴う大気汚染などもなく無臭・無害。ごみ消滅の仕組みはセラミックパイオール。このパイールには十数種のバイオ菌が無数に生息し、ごみとパイールがかくはんされて分解。水分も蒸発してしまえば完全消滅する仕組みとなつていきます。

交通安全街頭指導を実施

市浦村交通安全対策協議会

交通安全運動期間中の五月十九日、脇元地区国道三十九号線において、交通安全街頭指導が行われました。街頭指導には、山口康男、金木警察署長、白川孝治村交通安全協会会長はじめ、町内会や老人クラブ、PTAなどの関係者三〇人が参加し、行

きかう車に安全運転を呼びかけました。



▲「安全運転をお願いします」



▶ゴミ処理に大きな期待がかけられます「エトム」



▲呼びかけの後は記念撮影、おつかれさまでした

▼相内虫送り



▶荒馬はやっぱり田の中が似合います▶



▲太田虫送り

▼伝統の舞い*太刀振り。(相内虫送り)



▶数年ぶりに子ども荒馬が復活(相内虫送り)



▲完成前の虫を相内小学校児童が見学

あらま
田の中を漕ぐ荒馬
6/3 太田虫送り
6/5 相内虫送り



田植えが終わった後の早苗宴(サナブリ)「虫送り」が太田、相内地区で行われました。虫送りは、荒馬を先頭に太刀振りの行列が続き地区を練り歩く伝統行事、笛や太鼓の音色に乗って、両地区とも最高潮の盛り上がりを見せていました。

▶門酒での振る舞い(太田虫送り)



▲太田小学校

子どもたちもガンバリました



▲相内小学校

▶長寿の舞い? 94歳の武田ソヨさんを囲んで(太田虫送り)



▶バーダラ・バーダラヨッ



◀虫作りの伝統を継承(太田虫送り)



◀勇壮な音色(相内虫送り)

▼練習の成果を発揮



▼一步リードか……



▼堂々の入場行進



太田小学校

▼「フレイ、フレイ紅組」エールの交歓



▼一進一退の攻防



相内小学校

村内小学校(5/30) 運動会
市浦中学校(6/6)

5月30日村内小学校で一齐に運動会が行われました。

この日は絶好のスポーツ日和に恵まれ、子どもたちのガンバリに、グラウンドには、にぎやかな歓声が響きわたっていました。



▲お見事……お見事



▲十三小学校では運動会前夜祭として鼓笛を披露

十三小学校

脇元小学校



▲聖火台に点火



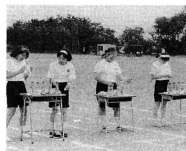
▲見事に変身



▲勝利の瞬間



▲1・2、1・2……



▲ラムネか……



▲スタート前の緊張……？

市浦中学校



友好町村だより 27
かみのくに
情報ランド

上ノ国町栽培漁業 総合センター落成式

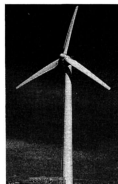
穫る漁業から
育てる漁業へ
大きな架け橋

このほど大崎漁港内に完成した上ノ国町栽培漁業総合センター(アワビ中間育成施設)の落成式が、五月十八日、ジョイイくらで開催されました。

はじめに福原町長が、「松山の特産品であり、安定した生産額が見込まれるアワビの種苗を供給するために、ここに全国で初めての風力発電によるクリーンな電気エネルギーを利用する栽培漁業総合センターの完成をみたところだ」と、この施設では、三十万のアワビ種苗三十三万五千個、年間中間育成し、五十万種苗を三十分個生産することができると、さらに今年度中間育

成されたアワビは、平成十二年度より供用開始となる海洋牧場で海中養殖されることになり、また、本施設の完成により安定した種苗供給が可能となることから、栽培漁業の発展に大きく寄与するものと確信しています」と式辞を述べました。続いて長尾明宏松山支庁長と三浦町議会議長から「栽培漁業総合センターの完成を契機として更なる漁業振興と漁家の所得向上を期待しています」と祝辞があり、染谷助役からは工事経過の報告が読みました。

落成式終了後には祝賀会が催され、出席者たちは栽培漁業総



合センターの完成を心から喜んでいた。

消防・ネットワーク

火事と救助・
救助は
一一九番

「海水浴は“うきわ” (浮具)を持って」

もうすぐ暑い夏がやって来ます。夏と言えは、楽しい海水浴、そんな楽しい海水浴を一転させるのが、水の事故です。

そこで今回は、泳げる人も、泳げない人も、どうしたら水の事故を防ぐことが出来るかを考えたと思います。

私たちは「泳げる」という言葉をよく使いますが、「5m」泳げる人にも、「泳ぐ」「泳げる」という表現をしませんか。

しかし、次の四つの条件を満たすものでなければ、安全に泳げません」とは言えません。

①連続して大人で百人以上、子供で二十五人以上泳げますか。

②一定の距離を泳ぎの型を変えずに泳げますか。

③一定の距離を呼吸を途切れなく続けながら泳げますか。

④二つ以上の型の泳ぎが出来ますが、例えば、クロールと平泳ぎがそれぞれ百メートル

水の事故は、泳げれば、ある

- はい。浮いていられれば、助かった例が多いです。
- 泳げることは、水の事故防止策のひとつです。
- しかし、泳げるから溺れないとは限りません。溺れた人を助けようとして溺れるという事故は、意外と多く発生しています。溺れた人を助けるのは、意外に難しいものです。泳がずに助けようことが出来れば、それが最善の方法だといえます。
- どうしても泳いで助けなければならぬときには、泳げる人でも浮輪(浮具等)を持って助けに行き、事を守って下さい。
- 海水浴での事故は無くすため、入水前には次のことに注意しましょう。
- 波の高い日は泳がない。
- 健康状態をよく調べる。
- 睡眠不足や疲労は避けないか。
- 飲酒後の水泳は厳禁。
- 一人ではけつして泳がない。
- 準備運動は必ず行う。
- 食後すぐには水に入らない。
- 浮輪は必ず準備する。

健康増進施設について

～その1～

市浦村では、村民健康増進施設の建設を進めています。この施設は、村民の健康維持増進や疾病予防、病後のリハビリなど子どもからお年寄りまで、村民が身近に利用できる施設として整備する予定です。

今回は健康増進施設Ⅱ海洋型健康温泉施設（タラソテラピー）の考え方等について述べてみたいと思います。

タラソテラピーという言葉は、ギリシア語の thalassa (tha sea 海) と therapy (治療) とを結びつけた言葉です。

海に関連する様々な治療要素、海岸性気候、海水、海底泥、海の動・植物等を利用して、病気の治療や予防、健康づくり等に活用する、自然療法の一つです。

ドイツやフランスでは、この治療法を療養や保養に、広く取り入れておられます。

厚生省でも、国民の健康づくりのため、優れた環境の中にある、「健康保養地」に滞在して、保養することを勧めています。タラソテラピーをこのような目的に利用することは、四方を海に囲まれ、海に親しんできたわが国では、手軽で多くの成果を

得られる方法、と言えるでしょう。

タラソテラピーは、病気の療養やリハビリに用いられてきましたが、最近ではストレスの解消や生活習慣病の予防、クオリティオブライフに取り入れられています。

タラソテラピーの基本は、海水の持つ保健作用を、最大限に利用することで、海水には塩化ナトリウム、カリウム、カルシウム、マグネシウム、臭素、硫酸塩、炭酸塩などの無機塩のほか、タンパク質、糖質、生理活性物質等の有機物質が含まれています。

この海水の構成成分は、ヒトの血漿と同じ構成比となっています。また、水中では比重は空気中

の九分の一くらいになり、筋肉や関節への加重が軽減され、運動がしやすくなります。

日常生活で慢性的に蓄積されたストレス等で、緊張した筋肉を弛緩させる効果があります。

海水には、病原菌に対する殺菌作用があり、入浴、飲用で皮膚や口、咽をきれいにしてくれます。

更に海水に含まれている、微小ブランクトンや海藻類が、これらの治療効果を助長しています。

タラソテラピーでは、海水の治療因子を自然な形で利用し、健康増進にとって必要な運動、栄養療法、休養行動をいろいろな形で組み合わせ

- ① 温めた海水中で水浴、起床、歩行、浮遊、遊泳等
- ② 日光浴、大気浴やスポーツ
- ③ セラピーによる各種水治療、理学療法、栄養指導、健康生活指導
- ④ 屋内または屋外での運動、スポーツ、森林浴、散策
- ⑤ 交流会、遺跡発掘、郷土芸能等文化関連事業への参加等を目的、嗜好、季節等に応じて行うことができます。

タラソテラピーの適応症は……

ドイツ温泉協会による

- (1) 呼吸器気道の慢性疾患、鼻炎、喉頭炎、気管支性喘息、アレルギー性喘息
- (2) 心・血管性疾患、機能性循環障害、低血圧症、初期の動脈硬化、動脈瘤症候群、心筋梗塞あるいは心・血管の手術後のリハビリ
- (3) 皮膚性疾患、湿疹、角化症、慢性じん麻疹、にきび、膿皮症、皮膚の循環障害
- (4) 運動器の慢性疾患、関節症、脊椎症、骨軟骨症、外傷や手術後のリハビリ
- (5) 婦人科性疾患、性器疾患の慢性期、更年期障害、月経障害、卵巣機能障害
- (6) 小児性障害、小児性喘息、アレルギー性喘息、皮膚疾患
- (7) 全身性体力低下、病気の回復期、自律神経機能失調症



第一三回商工会球算検定試験が六月十一日行われました。今回の受験者数は三十七名で、合格者は次のとおりです。

▽二級 秋田谷由美(辻分球算塾)

▽三級 沢田ゆみき、小山内理佳子、佐々木麻里絵(辻分球算塾)

▽四級 本荘志織、田中未久、山田千草(辻分球算塾) 越谷めぐみ(浦田塾)

▽五級 若山知裕(浦田塾)

▽六級 平野雄大、飯島大貴(辻分球算塾) 新岡歩美、近藤佑人、浜田芽里(浦田塾)

▽七級 秋田雅祐(辻分球算塾) 若山和希(浦田塾)

▽九級 平野美晴(辻分球算塾)

▽十級 秋田雅治(辻分球算塾) 武田美穂、中井怜、新岡洋久(浦田塾)

↑つづく↑



市浦村の人口と世帯数 平成11.6.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,267	1,263	417
桂川	67	67	22
太田	269	269	87
脇元	524	523	195
磯松	308	306	108
十三	806	803	256
計	3,241	3,231	1,085

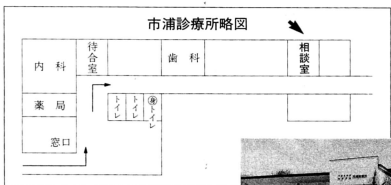
市浦診療所に総合相談窓口を開設

市浦診療所では、6月1日から診療所内に「総合相談窓口」を開設いたしました。

毎週火・金曜日に、窓口を開設し、保健・医療・福祉関係の相談を受けいたします。(午前9時～午後4時まで)

担当は、医師・看護婦・保健婦があたることにしております。

在宅サービス(ホームヘルプサービス・デイサービス・ショートステイ・訪問看護・訪問診療・福祉用具の貸与等)の利用方法や疑問に思っていることがありましたら、是非ご利用いただきたいと思っております。



▶相談とお問い合わせ

- ☎27-7071 (診療所総合相談所)
- ☎27-7072 (在宅介護支援センター)

税と経営の相談日 無料相談コーナー開設

商工会では、県連合会広域指導センター本道支所所属の嘱託専門指導員(税理士)等による税と経営の相談日を下記のとおり開設いたします。経営・税務等についてご相談に応じますので、お気軽においで下さい。

- ▶開催日 毎月第2、4木曜日
- ▶時間 午前10時30分～12時
- ▶場所 市浦村商工会館
- ▶主管 青森県商工会連合会
- ▶お問い合わせ 市浦村商工会 ☎62-2232

青森県スポーツ立県宣言

スポーツに親しみ、スポーツに強い青森県の実現をめざして、7月11日、スポーツ立県を宣言します。

▶青森県スポーツ立県宣言

- 記念イベント(7月11日)
 - ①県民生涯スポーツフェスティバル&スポーツ体験プラザ (9:00～17:00)
 - ②国際ラグビー親善試合 日本選抜VSフワカト(ニュージーランド) <14:00～16:00>
 - ③宣言セレモニー&音楽コンサート <18:00～21:00>
- ※いずれも青森県総合運動公園



あomorい21・百人委員会・委員募集

県では、21世紀の「輝くあomorい新時代」を築くため、県民の皆様の声を県政に反映させる「あomorい21・百人委員会」を設置しています。9月からの第5期目の活動にあたり、ご意見・ご提言を述べていただく新しい委員の方を募集しています。県政に関心のある方、県政に参加する熱意のある方のご応募をお待ちしています。

- ◆募集期間 平成11年7月1日(木)～7月22日(木)
- ◆応募資格 県内に在住する満18歳以上の方(ただし、議員、教育・医療関係以外の公務員、県政モニター等の方を除く)
- ◆募集人員 25名程度
- ◆委嘱期間 平成11年9月から2年間
- ◆仕事 委員会等に出席し(年5回程度)、県政に対して意見・提言を述べる
- ◆謝礼等 ①1年ごとに記念品を贈呈 ②各委員会の出席のための旅費を支給
- ◆応募方法

- ハガキに、住所、氏名(フリガナ)、性別、生年月日、職業、電話番号、応募理由(県政に対する意見等)を記入の上、県庁政策推進室あてに郵送してください。
- ◆郵送先 〒030-8570 青森県企画部政策推進室 (郵便番号を記載すれば、住所は記載不要)
- ◆お問い合わせ 県庁政策推進室 (TEL.0177-34-9138)
- *応募された方には、8月末までに結果をお知らせします。

夏にのびのびと過ごすには、私たちの会社事業に協力して下さる方が必要です。ご協力をお願いします。

サマージャンボ宝くじ3億円

7月19日(金)～8月6日(金)

賞金額	当選数	抽籤日
3億円	1	8月6日
100万円	10	8月6日
10万円	100	8月6日
1万円	1000	8月6日
5000円	5000	8月6日
1000円	10000	8月6日
500円	50000	8月6日
100円	100000	8月6日
50円	500000	8月6日
10円	1000000	8月6日

※抽籤は、8月18日(金)午後1時30分～2時30分、青森県庁大会議室で行われます。

抽籤結果は、抽籤当日午後5時30分～午後7時30分、青森県庁大会議室で発表されます。

抽籤結果は、抽籤当日午後5時30分～午後7時30分、青森県庁大会議室で発表されます。

抽籤結果は、抽籤当日午後5時30分～午後7時30分、青森県庁大会議室で発表されます。

健康への道

No.128

家庭で予防・食中毒

菌の付着した魚をまな板や包丁で調理することによって、他の物を調理した際にもそれらの調理器具をおして感染することもあります。

☆腸炎ビブリオの症状

下痢、腹痛、発熱、吐き気、吐くなどの症状が菌の付着している食物を食べてから数時間、二十四時間位でおこります。

☆腸炎ビブリオによる食中毒の予防

①腸炎ビブリオは真水に弱いので、あらかじめ生の魚や貝、タコ等を水道水で十分に洗ってから調理しましょう。

②腸炎ビブリオは、他の細菌に比べて菌の増えるスピードが速いので、特に生で食べる魚介類を使う場合は、調理前後に五度以下に冷蔵保存するようにし、調理は手早く行い、調理後は早めに食べましょう。

③腸炎ビブリオは熱に弱いので、魚等を焼いたり煮たりする場合には、中まで十分に熱を加え、

調理後は早めに食べましょう。
④魚等の調理に使ったまな板、包丁、布巾等は、汚れを落とし後に熱湯等で消毒し、乾燥を十分に言い清潔に保管しましょう。

⑤調理の前後には、必ず石けんで手を洗い、消毒液等で手や指の消毒をしましょう。

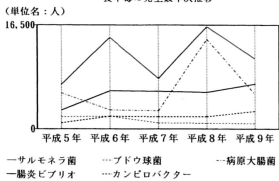
☆食中毒の疑いがある場合

①食中毒の疑いがある場合は十分に水分(三十七度位のぬるま湯)体温に近い(三十七度位のぬるま湯)は腸を刺激しない)をとり、すぐに医療機関を受診しましょう。

②腹痛や下痢がある場合は食中毒に下痢止めの市販薬は逆効果なのでのまないようにしましょう。

食中毒の予防は「つけない、増やさない、殺す」です。

食中毒の発生数年次推移



▽お誕生

吉田 登伯斗(相内) 穂
内藤 千尋(十三) 秋人
白川グニエル龍(相内) 浩人
川村 穂乃香(相内) 勝弘
伊南 湧(相内) 政大
伊南 湧(相内) 政大
亀田 愛(十三) 秀幸

▽ご結婚

平井 貴夫(埼) 玉
山 美代子(脇) 元
加藤 欣吾(川) 崎
中村 幸恵(脇) 元

▽おへやみ

村元 千代美(磯松) 86歳
佐々木 榮(藏相内) 64歳

あとかき

六月は太田、相内地区で虫送りが行われ、一日中にぎわいを見せていた。虫送りは五穀豊稔を祈願して行う伝統行事であり四百年以上の歴史があるといわれています。虫送りの伝統といえども「荒馬」といっても、荒馬を漕ぎ姿が滑稽であり、水田を漕ぎながら作柄が良くなるとも聞く。今年行われた太田と相内の虫送りも荒馬が田の中に入り泥まみれ……。(荒馬のみなさんご苦勞様でした) ヤマセは吹かず、豊作でありますように。(三不)